

# 今週の需給実績と来週以降の需給見通しについて

平成24年7月27日  
関西電力株式会社

# 今週の需給実績と来週の需給予想について

1. 今週の需給実績
2. 来週の需給予想

# 今週の需給実績

（主な供給力の増減）

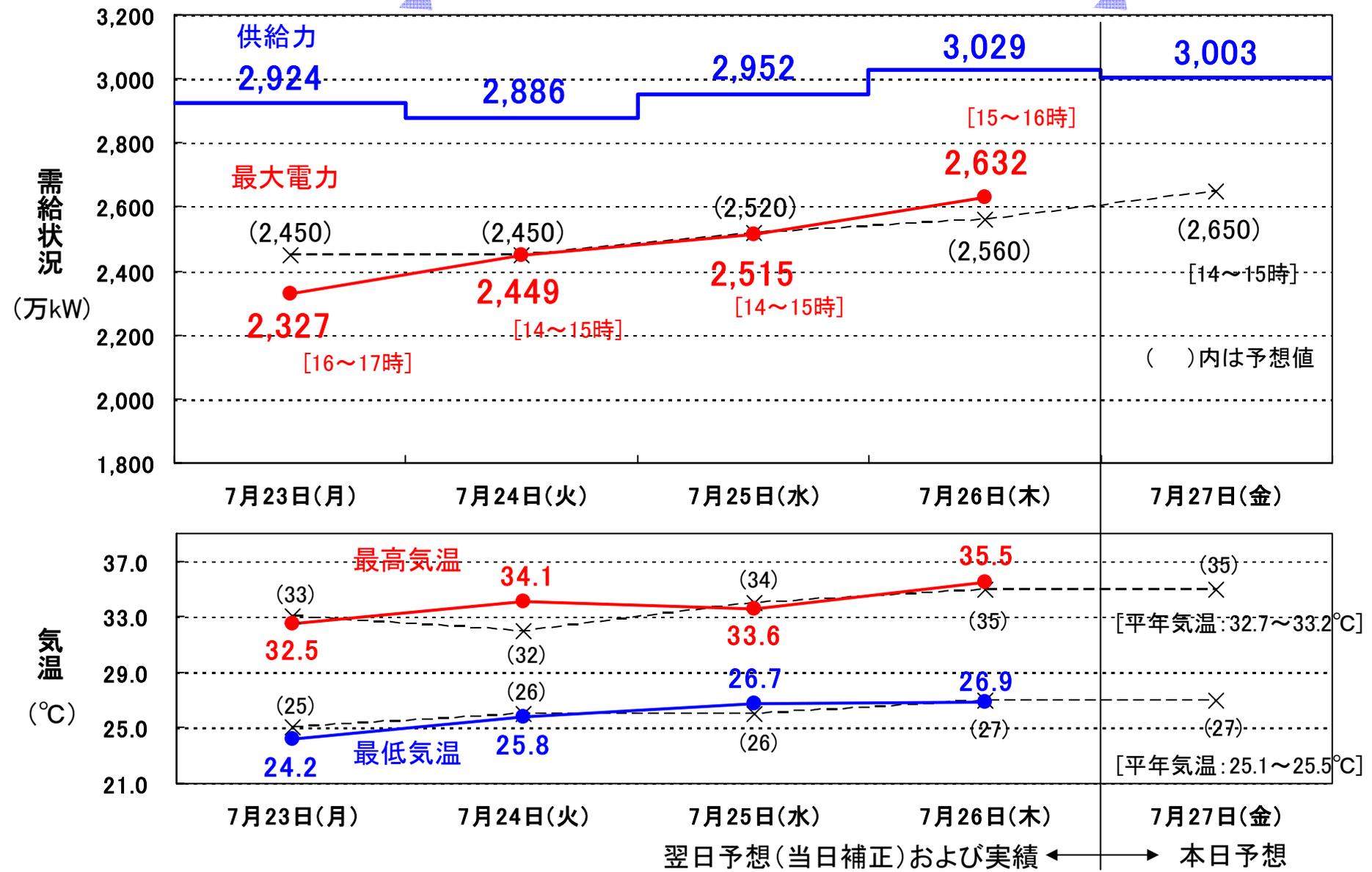
大飯4G(+24)  
赤穂2G(▲60)

赤穂2G(+60)

御坊3G(+60)

他社(+28)

揚水(▲46)



# 来週の週間天気(予測)と想定需要

<日本気象協会より7/26(木)11時に受領した大阪のデータ>

日付	7/30(月)	7/31(火)	8/1(水)	8/2(木)	8/3(金)
天候					
天気記事	南海上に中心をもつ太平洋高気圧に覆われる 近畿は湿度が低めで、晴れやすい			太平洋高気圧の中心が日本海に北上 湿った空気が流入しやすい	
気温推移	(平年気温)[33.5~33.7℃] 最高気温: 34 (平年) 最低気温: 26 (平年)				
平均気温 (°C)	29.5	29.5	29.5	29.5	29.5
日射量 (MJ/m <sup>2</sup> )	22	24	24	22	22
想定需要 (万kW)	2,570	2,590	2,610	2,610	2,610

来週は高気圧に覆われ、水曜日から金曜日に最大電力2,610万kWを想定

# 来週の需給予想

(発電端: 万kW)

		7月30日(月)	7月31日(火)	8月1日(水)	8月2日(木)	8月3日(金)	備考(7/30の状況)
需要		2,570	2,590	2,610	2,610	2,610	—
ピーク時間		14時～15時	14時～15時	14時～15時	14時～15時	14時～15時	—
予想最高気温		34	34	34	34	34	—
供給力		2,961	2,966	3,008	3,019	3,038	—
(内訳)	原子力	237	237	236	236	236	—
	火力	1,433	1,433	1,435	1,435	1,433	相生3号機(38万kW)停止 出力向上運転織込み(10万kW)
	一般水力	250	250	250	250	250	—
	太陽光	1	1	1	1	1	—
	揚水	432	432	432	432	432	全台稼働
	他社・融通	609	614	654	666	686	—
	融通						
	中部	36	36	76	76	76	—
	北陸	11	11	7	7	7	—
	中国	54	54	57	57	77	—
でんき使用率		 86%	 87%	 86%	 86%	 85%	—

# 来週の需給予想

## 【供給力の増減理由】

(発電端: 万kW)

	7/27⇒月	月⇒火	火⇒水	水⇒木	木⇒金	備考
原子力	0	0	▲ 1	0	0	海水温上昇による定格熱出力一定運転の出力減(7月と8月の差)
火力	0	0	2	0	▲ 2	—
(内訳)	0	0	2	0	▲ 2	姫路第一ガスタービン1・2号機の発電開始・試験工程による増減
	0	38	0	0	0	相生3号機の運転による増
	0	▲ 38	0	0	0	相生1号機の停止による減
一般水力	▲ 15	0	0	0	0	出水状況の変更による減
太陽光	0	0	0	0	0	—
揚水	30	0	0	0	0	運転必要時間等による、供給力の増
他社・融通	▲ 58	5	40	12	20	送電会社との調整による受電量の増減
合計	▲ 42	5	42	11	19	—

# 翌々週の需給見通しについて (大飯4号機の稼動を反映)

# 翌々週の需給見通し

(発電端: 万kW)

		8月2週目 (8月6日から8月10日)	備考	参考(5/19公表時)
需要		2,740	—	2,987
ピーク時間		—	—	—
予想最高気温		36 ※	—	—
供給力		3,059	—	2,542
(内訳)	原子力	236	—	0
	火力	1,470	—	1,472
	一般水力	250	至近の出水状況を反映	203
	太陽光	0	—	0
	揚水	432	需要と供給力から算定	223
	他社・融通	670	—	644
でんき使用率		 89%	—	▲14.9%

※期間中の日最高気温の最高値

# 8月、9月の需給見通しの更新について (大飯4号機の稼動を反映)

# 8月、9月の需給見通し

(発電端: 万kW)

		8月	9月	備考 7/20からの変更
5/19に公表した需要		2987	2902	—
7/27に更新した供給力		2988	3108	—
(内訳)	原子力	236	236	大飯4号機稼働による増(8月、9月 118万kW)
	火力	1472	1479	—
	一般水力	203	186	—
	太陽光	0	0	—
	揚水	432	432	大飯4号機の増による、 くみ上げ量増加・運転必要時間短縮による増 (8月 196万kW、9月 141万kW)
	他社・融通	644	775	—
需給ギャップ		1	206	—
		0.0%	7.1%	—

## 【供給力の増減理由】

	8月⇒9月	備考
原子力	0	—
火力	7	姫路第一小型ガスタービンの運転開始による増
一般水力	▲17	出水状況の変更による減
太陽光	0	—
揚水	0	—
他社・融通	131	送電会社との調整による受電量の変更
合計	120	—